



コミュニティ・スクール通信

第7号 令和7年12月1日(月)発行

芸術の秋を迎え、児童生徒の豊かな発想と表現力が光る作品が今年も様々な作品展に出展されました。今年度は、いつもの作品展に加え、「北山ふれあい作品展」や新しく始まった「つながる作品展」にも児童生徒の力作が展示されました。

芸術の秋

11月22日～24日の3日間
特別支援学校作品展
マリオス



岩手県立図書館
11月の1か月間展示



北山公民館 11月2日～3日の2日間展示



はたらく力

～学びの成果を発揮～

中学部・高等部では、将来の自立に向けて働く意欲や態度等を学んだり、学習の成果を発揮したりする機会が設けられました。



中学部3年
職業体験実習
(2日間)
11/5～11/6



技能認定会 - デモンストレーションで日頃の成果を披露 -



高等部3年後期職場実習
10/27～11/7 (9日間)



技能認定会会場での
学校紹介・作業製品展示

「いわて教育の日」 のつどい

本校理療科の活動（沿岸被災地におけるマッサージボランティア）が評価され岩手県教育表彰を受けました。また児童生徒における発表では、今年度東北地区盲学校弁論大会で優秀賞を受賞した本校生徒の弁論が評価され、多くの人の前で発表する機会を得ました。



第三部 児童生徒による発表 15:00～16:10

県立盛岡視覚支援学校 高等部 専攻科

阿部 玲菜 さん

「五感を活かす」

岩手県立盛岡視覚支援学校は、今年で創立114年目を迎え、視覚障がいのある幼児児童生徒が学ぶ伝統のある学校です。私は高等部専攻科に在籍しており、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格の取得と卒業後の社会自立を目標に学校生活を送っています。演題の「五感を活かす」は自分の見え方と向き合いながら気づいたことや、将来に対する思いを乗せた弁論です。

本日は今年の7月に開催された東北地区盲学校弁論大会で、高等部の部で優秀賞をいただいた弁論を発表します。どうぞお聴きください。



いわて教育の日のつどいパンフレットより



フラワーアレンジメント教室



今年も様々な花材を組合わせて素敵な作品をつくりあげています。児童生徒たちは、自由な発想で、それぞれの感性を生かしながら作品を仕上げました。



わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ 2025



滋賀県で行われた全国障害者スポーツ大会に出場した本校の生徒は、そろって金メダル（水泳2、砲丸投げ1）を獲得しました。

北山地域マッサージ実習



北山地域の皆様、ご協力ありがとうございました。